

# 2022年3月期 決算説明資料

2022年6月8日



新田ゼラチン株式会社



 新田ゼラチン  
Connect and Create

1. 2022年3月期 実績
2. 2023年3月期 業績予想
3. トピックス

〈ご案内〉

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

会社名	新田ゼラチン株式会社(Nitta Gelatin Inc.)
代表者	代表取締役社長 尾形 浩一(おがた こういち)
本店	大阪市浪速区桜川4丁目4番26号
創業	1918年(大正7年)1月
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード 4977)
資本金	3,144百万円
連結売上高	317億円(2022年3月期)
連結従業員数	1,009名(2022年3月末)

## 1. 2022年3月期 実績

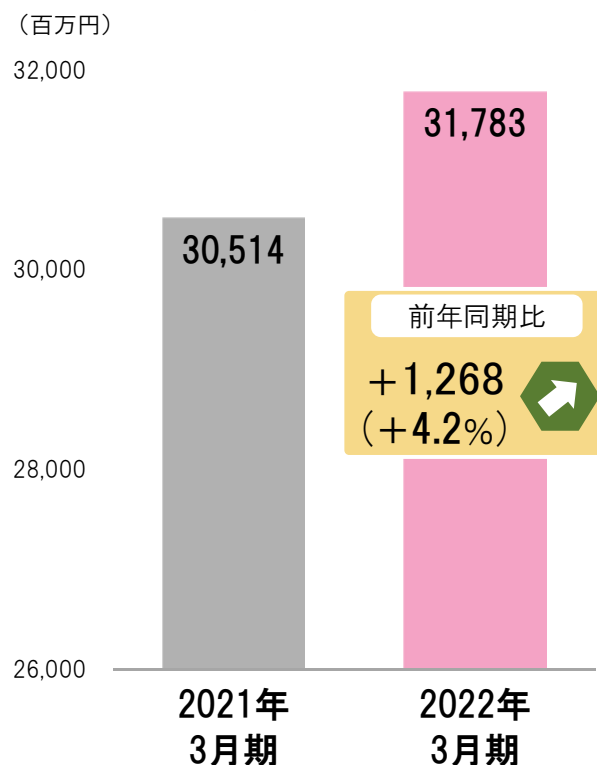
# 1. 2022年3月期 実績

## 業績推移 ①: 売上高

売上高 **31,783**百万円

前年同期比 **+1,268**百万円  
**+4.2%**

- 日本のゴミ用ゼラチン、冷凍食品用、美容用コラーゲンペプチド、カプセル用ゼラチンは売上増加
- 北米、アジアの美容用コラーゲンペプチドは売上増加
- 増収により接着剤譲渡による売上減少分を超過

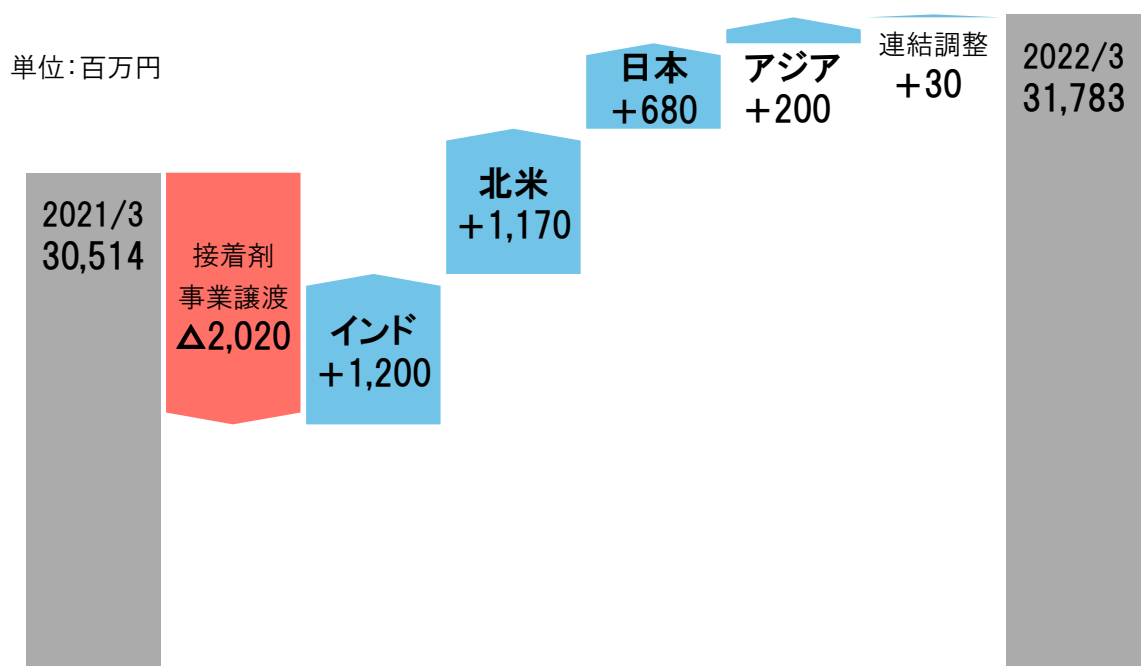


※2021年3月期は新収益認識基準に伴い遡及修正しています。

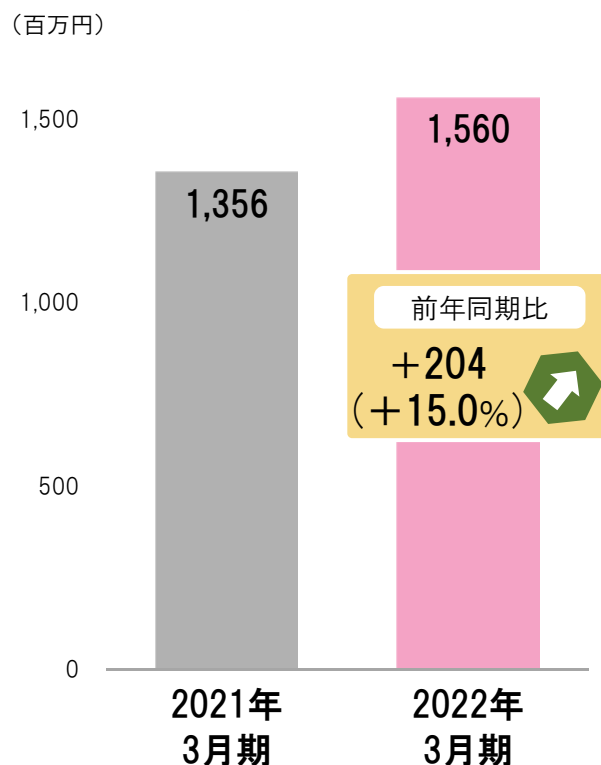
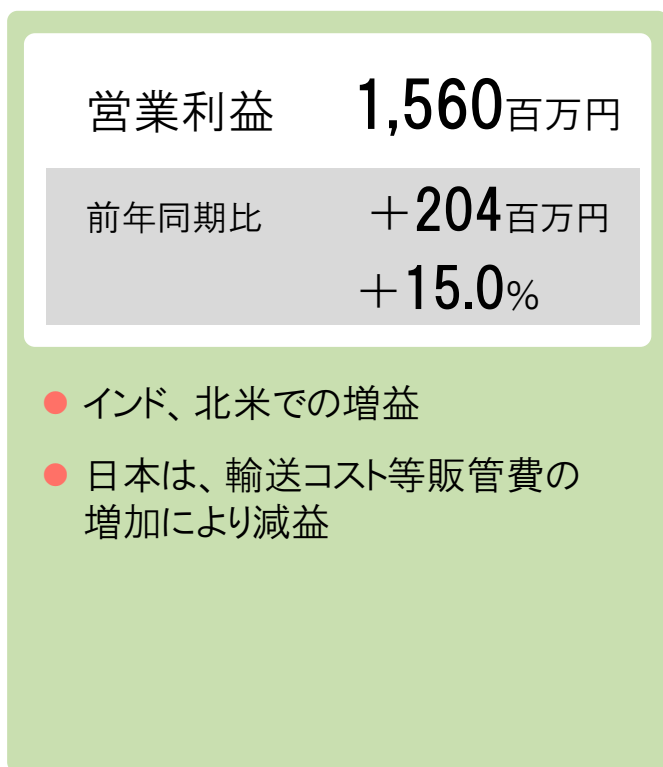
決算説明資料 (2022.6.8)

# 1. 2022年3月期 実績

## 連結売上高増減要因(前年同期比)



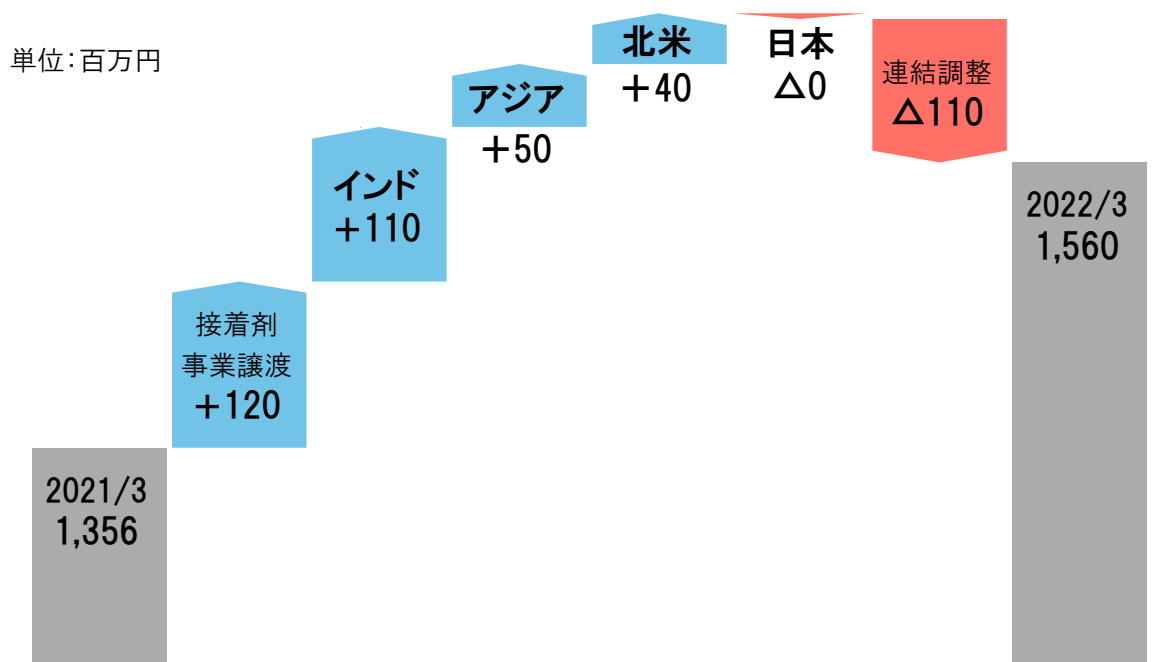
## 業績推移 ②: 営業利益



決算説明資料 (2022.6.8)

7

## 連結営業利益増減要因(前年同期比)



決算説明資料 (2022.6.8)

8

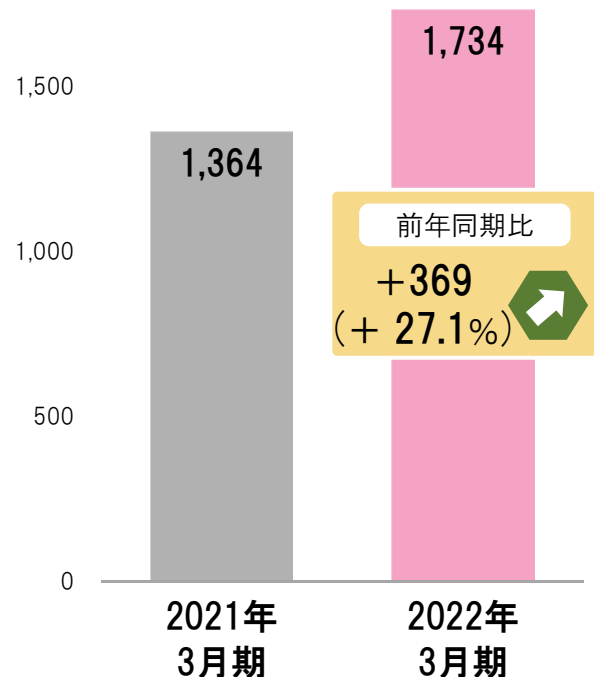
## 業績推移 ③: 経常利益

経常利益 **1,734**百万円

前年同期比 **+369**百万円  
**+27.1%**

- 営業利益増加 +204百万円
- 為替差益 +215百万円  
(前期は為替差損△43百万円)

(百万円)



決算説明資料 (2022.6.8)

9

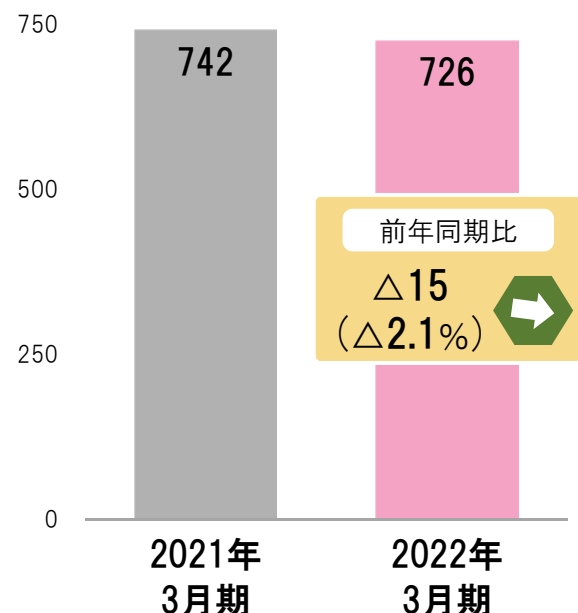
## 業績推移 ④: 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する  
当期純利益 **726**百万円

前年同期比 **△15**百万円  
**△2.1%**

- 法人税等増加 +256百万円
- 非支配株主帰属利益増加  
+116百万円

(百万円)



決算説明資料 (2022.6.8)

10

## 各地域ごとの市場の変化

- 日本**
- 新型コロナ変異株の感染再拡大はあったが、店舗販売等は回復
  - 外食産業は依然厳しい状況
- 海外**
- 北米： 経済拡大によりゼラチン、コラーゲンペプチドの需要等は堅調ながら、海上輸送停滞によりカプセル用ゼラチンの売上高減少
  - インド： 医薬用・健康食品用カプセル、コラーゲンペプチドの売上高増加
  - アジア： 美容用コラーゲンペプチドの需要好調  
カプセル用ゼラチンは海外輸送停滞により売上高減少

決算説明資料 (2022.6.8)

11

## 販売区分



- 食用(常温)
- 食用(チルド)
- 食用(冷凍)
- 食用(その他)



- 健康
- 美容
- 栄養
- 再生医療  
[バイオメディカル]



- 写真用・工業用
- 副産物(その他)

決算説明資料 (2022.6.8)

12

## 販売区分別 売上高

(百万円)	2021/3	2022/3	増減
フードソリューション	11,653	12,502	+7.3%
ヘルスサポート	14,071	15,480	+10.0%
スペシャリティーズ	4,789	3,800	△20.7%
合計	30,514	31,783	+4.2%

決算説明資料 (2022.6.8)

13

## フードソリューション

売上高 **12,502**百万円

前年同期比 **+849**百万円  
**+7.3%**

日本

- ゴミ用ゼラチン、冷凍食品用、デザートゼリー用、業務用の売上増加
- 家庭向け製菓・調理用ゼラチン売上は減少

北米

- 食品用途の需要堅調で売上増加

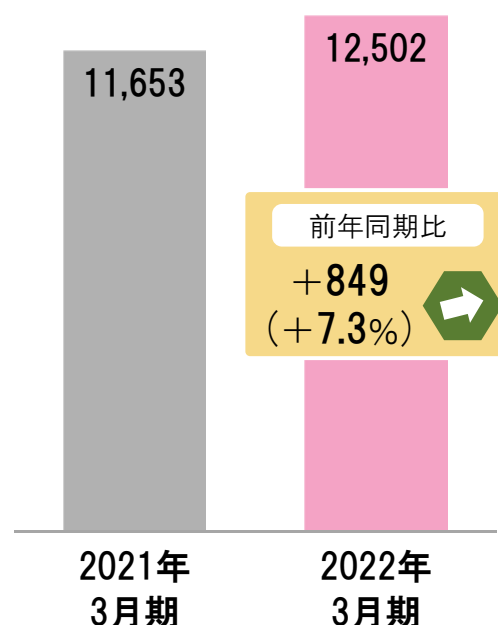
(百万円)

15,000

10,000

5,000

0



決算説明資料 (2022.6.8)

14

# 1. 2022年3月期 実績

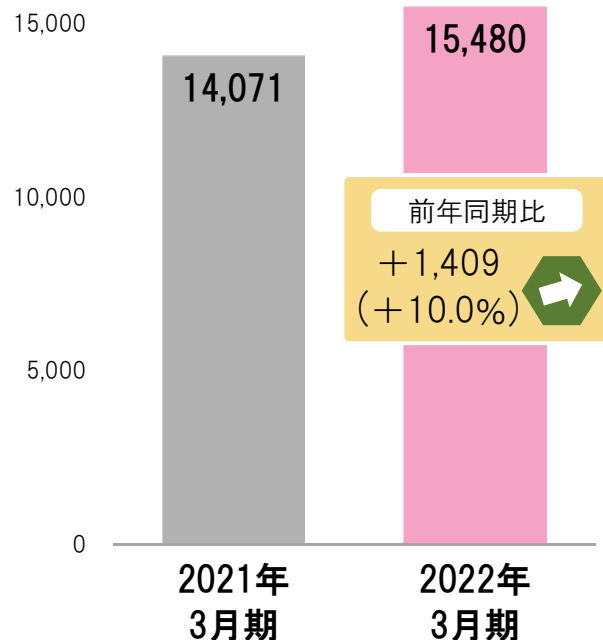
## ヘルスサポート

売上高 **15,480**百万円

前年同期比 **+1,409**百万円  
**+10.0%**

- 日本:美容用コラーゲンペプチド、カプセル用ゼラチン、バイオメディカル製品の売上増加
- 北米、アジア:コラーゲンペプチドの売上増加
- インド:カプセル用ゼラチン、コラーゲンペプチドの販売堅調により増加

(百万円)



決算説明資料 (2022.6.8)

15

# 1. 2022年3月期 実績

## スペシャリティーズ

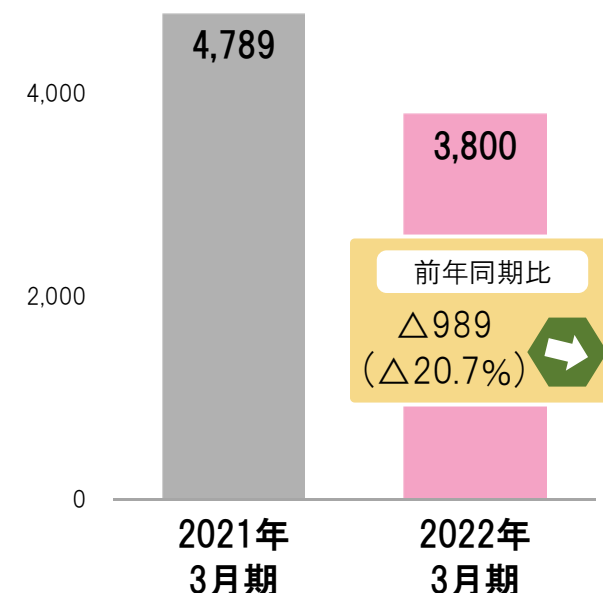
売上高 **3,800**百万円

前年同期比 **△989**百万円  
**△20.7%**

日本:

- 写真用ゼラチンの売上増加
- 接着剤譲渡により全体売上減少

(百万円)



決算説明資料 (2022.6.8)

16



# 1. 2022年3月期 実績

## 貸借対照表 (B/S)

- 現金・預金減少      ● 有形固定資産増加
- たな卸資産増加      ● その他流動負債増加

(百万円)	2021/3	2022/3	増減	(百万円)	2021/3	2022/3	増減
流動資産	20,266	21,465	+1,199	流動負債	9,630	10,721	+1,091
現金・預金	4,024	3,046	△978	支払手形・買掛金	2,953	2,699	△254
受取手形・売掛金	6,944	7,389	+445	短期借入金等	4,044	4,181	+137
たな卸資産	8,853	10,457	+1,603	その他流動負債	2,632	3,841	+1,208
その他流動資産	444	572	+128	固定負債	6,410	6,126	△283
固定資産	14,648	15,945	+1,296	長期借入金等	3,925	3,573	△351
有形固定資産	9,109	10,416	+1,306	退職給付に係る負債	1,598	1,560	△37
無形固定資産	502	507	+5	その他固定負債	886	992	+105
投資等	5,036	5,021	△15	負債合計	16,041	16,848	+807
資産合計	34,915	37,410	+2,495	株主資本	15,601	16,112	+511
				その他包括利益累計額合計	1,192	1,969	+777
				非支配株主持分	2,079	2,479	+399
				純資産合計	18,873	20,562	+1,688
				負債純資産合計	34,915	37,410	+2,495

決算説明資料 (2022.6.8)

17

# 1. 2022年3月期 実績

## キャッシュ・フロー計算書 (C/F)

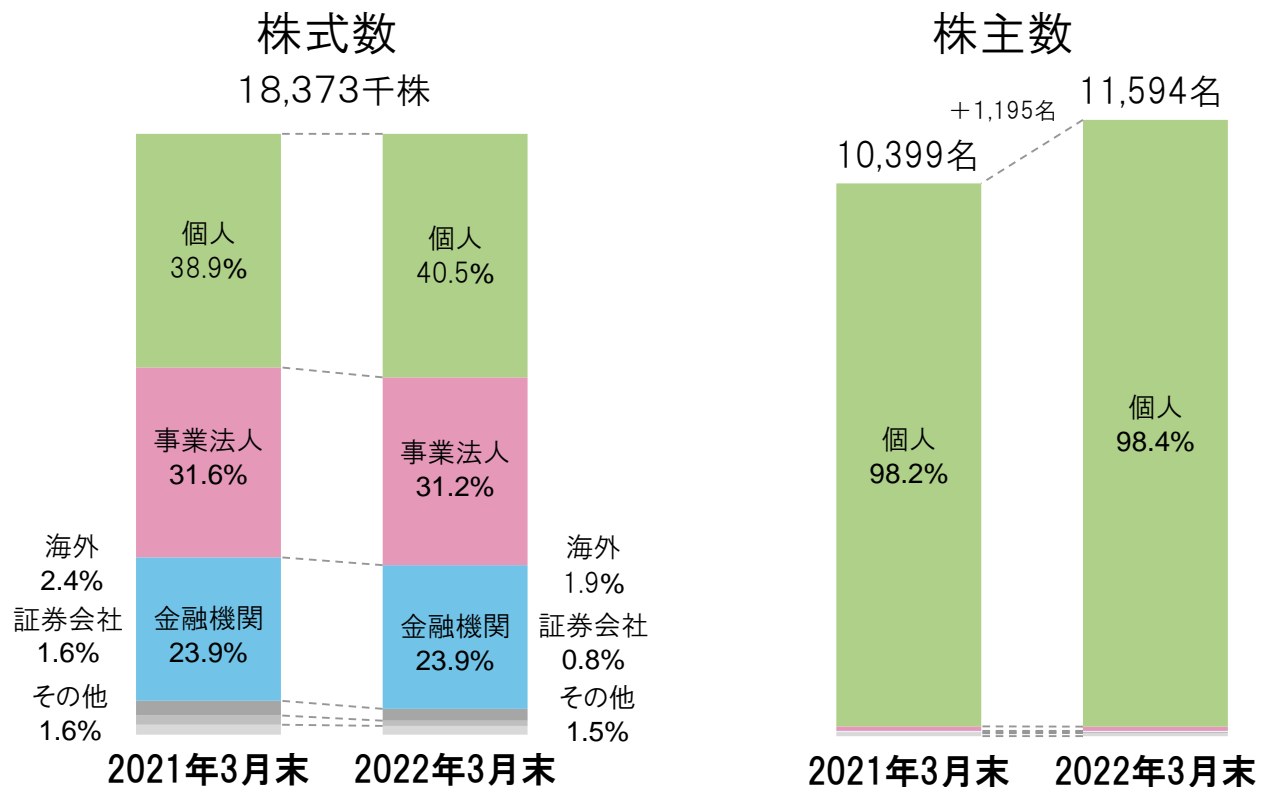
- 営業CF: たな卸資産の増加
- 投資CF: 事業分離による収入減少
- 財務CF: 長期借入金の返済による支出

(百万円)	2021年 3月期	2022年 3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,509	1,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△897	△1,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31	△762
現金及び現金同等品の増減額	2,616	△967
現金及び現金同等品の期末残高	3,998	3,030

決算説明資料 (2022.6.8)

18

## 株式分布変化



決算説明資料 (2022.6.8)

19

## 株主還元

### <配当金>

2022年3月期	中間配当金	7円
	期末配当金	7円(予定)
	合計	14円(予定)

### <株主優待制度>

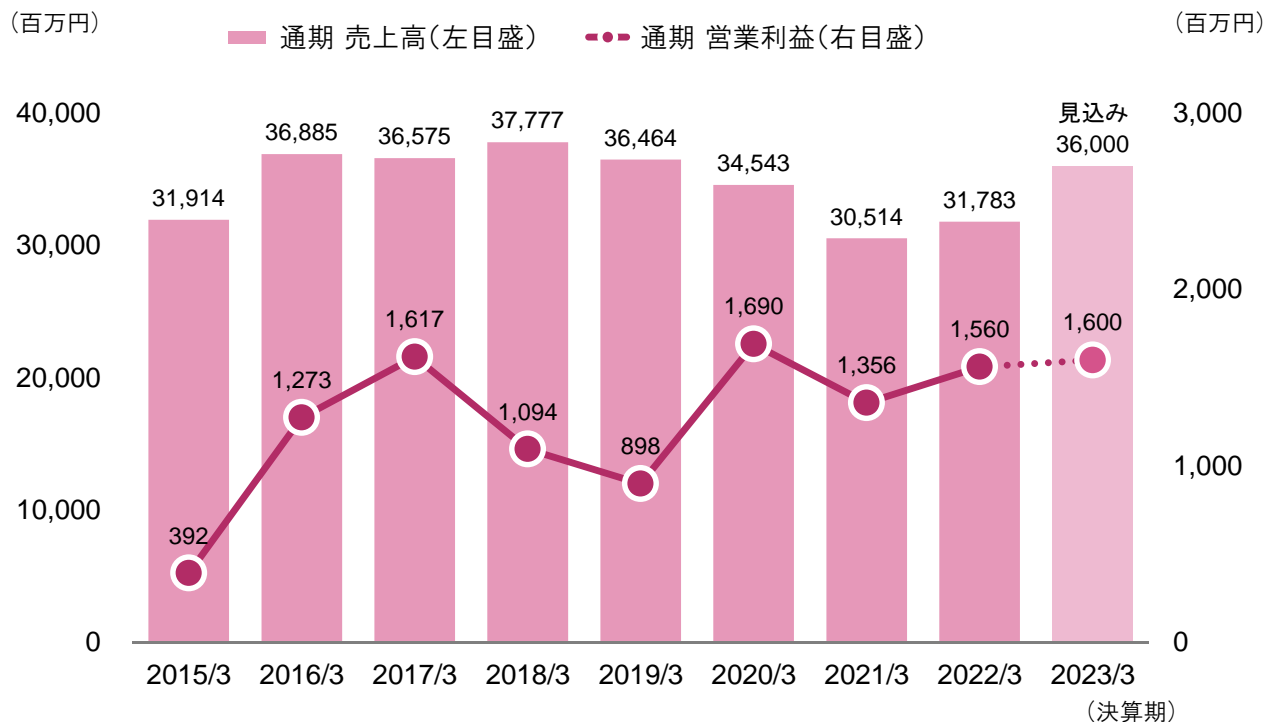
所有株式数	保有期間	贈呈内容	
100株以上 500株未満	3年未満	当社商品 (健康食品など)	1,000円相当
	3年以上		2,000円相当
500株以上	3年未満		3,000円相当
	3年以上		6,000円相当

3年以上保有とは： 当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上連続して記載または記録され、1单元(100株)以上保有

決算説明資料 (2022.6.8)

20

## 連結 売上高、営業利益 実績・見込み推移



## 2. 2023年3月期業績予想

### 外部環境の認識

- 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、経済活動の一部制限が継続
- ロシアのウクライナ侵攻と西側諸国による経済制裁は、エネルギー、食料価格上昇等、世界経済に影響する可能性がある
- コロナ禍による健康意識の高まりと、スポーツニュートリション製品やサプリメント需要の増加
- 円安に伴う輸入原料、エネルギーコスト上昇

### 外部環境の認識 **日本**

- ホテル・レストラン、外食チェーン店等では、人手不足が深刻化し、簡単で、美味しいメニューができる製品へのニーズが増加
- コロナ禍で一般消費者の健康意識の高まりにより、筋肉作り等で重要なタンパク質市場が拡大

### 外部環境の認識 **海外**

- 新型コロナ感染症との共生と経済活動再開
- ロシアのウクライナ侵攻に伴うエネルギー、穀物価格の上昇
- 穀物価格上昇の畜産業への影響と副産物価格の上昇懸念
- 北米、アジア
  - 景気回復による食品、サプリメント需要回復
  - コラーゲンペプチド、ゼラチンの需要堅調

### 今後の戦略課題

コア領域	事業エリア	事業戦略
フードソリューション	日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タンパク質補給ニーズ対応製品の販売拡大</li> <li>● ホテル、レストランや外食産業での省人化ニーズに対応した業務用製品の開発販売</li> </ul>
ヘルスサポート	日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消費者向け製品のリブランディング、商品リニューアルや、Webサイト更新及び広告宣伝強化による直販事業の拡大</li> <li>● スポーツ分野の筋肉・関節ケア及び高齢者のフレイル予防等の製品開発と販売</li> </ul>
	北米 アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「Wellnex(ウェルネックス)ブランド」の認知度拡大による美容用途コラーゲンペプチドの販売拡大</li> </ul>
バイオメディカル	日本 アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「みらい館」の竣工による生産力、競争力と品質強化</li> <li>● 医療分野向けbeMatrix製品の販売拡大</li> </ul>

## 2. 2023年3月期 業績予想

(百万円)		2022年3月期	2023年3月期 (予想)	前年同期比
売上高		31,783	36,000	+13.3%
営業利益		1,560	1,600	+2.5%
	利益率	4.9%	4.4%	△0.5%
経常利益		1,734	1,500	△13.5%
	利益率	5.5%	4.2%	△1.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益		726	900	+23.9%
	利益率	2.3%	2.5%	+0.2%

### 為替レート

(円)	2022年3月期実績	2023年3月期計画
米ドル	112.9	125.0
カナダドル	90.0	100.0
インドルピー	1.5	1.6

決算説明資料 (2022.6.8)

27

## 2. 2023年3月期 業績予想

### 販売区分別売上高予想

(百万円)	2022年3月期	2023年3月期 (予想)	増減
フードソリューション	12,502	13,900	+11.2%
ヘルスサポート	15,480	17,640	+14.0%
スペシャリティーズ	3,800	4,460	+17.4%
合計	31,783	36,000	+13.3%

決算説明資料 (2022.6.8)

28

### 設備投資

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 (予想)
設備投資額	1,359	2,344	20,00
減価償却費	1,348	1,370	1,430

#### 2023年3月期の主要な設備投資の概要

- 日本：「みらい館」竣工、生産性向上設備の導入
- 海外：北米、インドでの生産性向上設備導入、  
環境保全対応

## 3. トピックス

## “イージープロテインBBP”新発売

2022年5月

### コラーゲン由来の新しいタンパク質素材

- タンパク質補給食品に最適
- 食品に加えても風味を邪魔しない
- 溶解性に優れている

専用Webページ公開



決算説明資料 (2022.6.8)

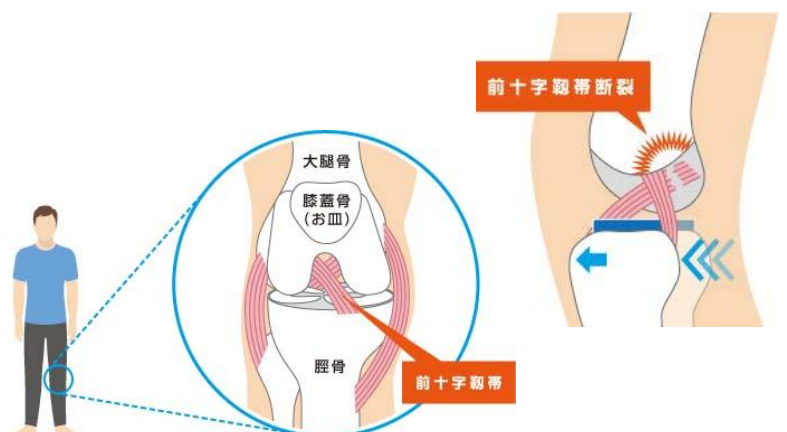
31

## 北海道大学 産学・地域協働推進機構内

### 『バイオマテリアル構造部門』開設

2022年4月

## 世界初 コラーゲン人工腱の研究開発に挑む



決算説明資料 (2022.6.8)

32



## 厚生労働省より「えるぼし認定(2つ星)」認定取得

2022年3月



「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」に基づく優良企業として、厚生労働省より「えるぼし認定(2つ星)」の認定を取得。

今後も引き続き、女性が能力を発揮できる労働環境を整えて女性活躍の推進に努めてまいります。

## モーニングサテライト[TV東京系列]で紹介

2022年1月

プライム市場の上場基準の適合に向けた  
計画書に対する当社の事業活動



## 新田ゼラチンコラーゲンチャンネル配信開始

2021年11月

コラーゲンをより多くの消費者の方にもっと身近なものとして興味をもっていただくためTwitterでの発信を開始



アカウント名: @nitta\_Collagen



## ご覧いただきありがとうございました



新田ゼラチン株式会社